

2023年9月8日

住友生命保険相互会社

第36回日経ニューオフィス賞で「ニューオフィス推進賞」を受賞

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）が2023年2月に移転した新東京本社オフィス（東京ミッドタウン八重洲内）は、日本経済新聞社と一般社団法人ニューオフィス推進協会（NOPA）が共催する第36回日経ニューオフィス賞[※]において、「ニューオフィス推進賞」を受賞しました。

※日経ニューオフィス賞は、快適かつ機能的で、知的生産性の向上や知識創造の活性化に資する「ニューオフィス」づくりの普及・促進を図ることを目的とし、創意と工夫をこらしたオフィスを表彰するものです。詳細は、<https://www.nopa.or.jp/prize/contents/about.html>をご確認ください。



■受賞のポイント

- ・若手職員を中心としたプロジェクトチームを立ち上げ、実際に働く職員自身が未来を思い描き、数十年後も働きたいと思えるオフィス作りに拘った点
- ・職員の交流促進に向け、フロアをつなぐ内部階段周辺にそれぞれ趣の異なる5か所のコミュニケーションスペースとカフェラウンジを設置した点
- ・オフィス内各所にデジタルサイネージとサブモニターを設置し、ペーパーレス化を推進

*新東京本社オフィスの詳細は、<https://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2022/221220.pdf>をご覧ください。

新東京本社オフィスでは、「つながる、ひろげる、先へいく。Challenge ∞ Change」をグランドコンセプトとして、職員一人ひとりがコミュニケーションを進化させ、新しい働き方にチャレンジしています。

今後も先進のオフィスからお客さまや社会に対して「住友生命ならではの」の価値をお届けし、「ウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』」の実現を目指していきます。

以上